



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 福留ハム株式会社

コード番号 2291 URL <http://www.fukutome.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 修治

問合せ先責任者 (役職名) 経理支援部長

(氏名) 明石 嘉典

TEL 082-278-6161

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,876	△5.8	7	△95.5	23	△86.2	△32	—
24年3月期第1四半期	7,301	0.9	159	△1.7	171	10.3	127	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △104百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 138百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.93	—
24年3月期第1四半期	7.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	18,315	4,623	25.2	276.74
24年3月期	17,552	4,777	27.2	285.98

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,622百万円 24年3月期 4,776百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	△0.5	250	△10.0	240	△12.9	110	△34.9	6.47
通期	29,100	1.2	500	△2.9	480	△5.7	200	△9.0	11.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	17,000,000 株	24年3月期	17,000,000 株
25年3月期1Q	297,214 株	24年3月期	297,214 株
25年3月期1Q	16,702,786 株	24年3月期1Q	16,703,351 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的で判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興需要に加えてエコカー減税などの効果により、個人消費の持ち直しが緩やかにみられるものの、欧州経済の不安定要因や円高の長期化、夏場に向けての電力不足懸念など、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

当業界におきましては、包装資材及び燃料の高騰による製造コストの上昇及び消費者の節約志向や市場競争激化による加工食品価格の下落が続くなど、依然として厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに「安心・安全・美味しさ」を追求し、経営理念のさらなる浸透を図るとともに、コンプライアンスを重視した社員教育を実施いたしました。また、生産革新に基づく「ローコスト・オペレーション」を重視し、コスト削減に努めてまいりました。

販売に関しましては、当社の登録商標である「ロマンティック街道」シリーズや「ソースが決めてのおいしいハンバーグ」シリーズ、当社のオンリーワン商品である「花ソーセージ」の販売強化を図るとともに、当社ホームページにて、ネット通販分野での販売強化を図るために、ネットショップ「夢ネットふくとめ」において、お得なキャンペーン情報などを展開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、68億76百万円（前年同四半期比5.8%減）となりました。利益につきましては、営業利益は7百万円（前年同四半期比95.5%減）、経常利益は23百万円（前年同四半期比86.2%減）、四半期純損失は32百万円（前年同期は1億27百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## 加工食品事業

加工食品事業につきましては、「ソースが決めてのおいしいハンバーグ」シリーズは、引続き好調に推移いたしました。ハム・ソーセージ等においては、消費者の低価格志向や企業間競争の激化に伴う販売価格の下落により低迷するなか、当社ソーセージの主力である「花ソーセージ」は好調が継続しておりますが、ハム・ソーセージ等の落ち込みをカバーするまでにはいたりませんでした。

その結果、売上高は32億8百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

## 食肉事業

食肉事業につきましては、ブランド牛・豚においては、拡販につとめましたが、消費者の節約志向等の影響もあり前年を下回りました。国内牛においては、昨年のセシウム問題から回復傾向にあり、相場の回復がみられ、売上高は微増となりました。国内豚・輸入ミートにおいては、売上高・数量ともに前年を下回って推移いたしました。

その結果、売上高は36億68百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億62百万円増加の183億15百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9億43百万円増加の90億42百万円となりました。主な要因は、現金及び預金7億73百万円、商品及び製品93百万円及び原材料及び貯蔵品57百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億80百万円減少の92億72百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減価償却実施額等93百万円によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億16百万円の増加の136億91百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5億73百万円増加の99億54百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金3億24百万円、未払金2億46百万円の増加と賞与引当金1億4百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3億43百万円増加の37億36百万円となりました。主な要因は、長期借入金3億14百万円の増加によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億54百万円減少の46億23百万円となりました。主な要因は、利益剰余金82百万円、その他有価証券評価差額金71百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想の変更はしておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,405,613	4,179,049
受取手形及び売掛金	3,371,216	3,329,176
商品及び製品	870,707	963,731
仕掛品	50,135	59,077
原材料及び貯蔵品	281,750	339,060
繰延税金資産	95,747	143,966
その他	27,006	38,320
貸倒引当金	△3,009	△9,899
流動資産合計	8,099,166	9,042,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,385,409	2,340,008
機械装置及び運搬具(純額)	374,395	358,104
土地	3,350,427	3,347,087
リース資産(純額)	366,141	340,316
その他	31,495	29,323
有形固定資産合計	6,507,869	6,414,839
無形固定資産		
電話加入権	21,201	21,201
その他	1,832	1,942
無形固定資産合計	23,033	23,143
投資その他の資産		
投資有価証券	1,667,764	1,557,667
出資金	85,517	85,517
敷金及び保証金	133,259	133,453
保険積立金	21,107	21,277
繰延税金資産	948,659	972,698
その他	251,441	265,831
貸倒引当金	△185,341	△201,778
投資その他の資産合計	2,922,408	2,834,667
固定資産合計	9,453,311	9,272,650
資産合計	17,552,478	18,315,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,559,963	2,884,708
短期借入金	5,853,600	5,886,400
未払金	483,486	729,575
未払費用	89,742	93,189
未払法人税等	34,581	99,364
賞与引当金	214,546	109,868
リース債務	103,515	103,670
その他	42,240	48,050
流動負債合計	9,381,676	9,954,827
固定負債		
長期借入金	966,500	1,281,300
退職給付引当金	1,889,308	1,940,121
役員退職慰労引当金	228,731	232,781
リース債務	268,399	242,484
その他	40,186	40,234
固定負債合計	3,393,126	3,736,922
負債合計	12,774,802	13,691,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,691,370	2,691,370
資本剰余金	1,503,937	1,503,937
利益剰余金	467,855	385,468
自己株式	△74,034	△74,034
株主資本合計	4,589,129	4,506,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,564	115,652
その他の包括利益累計額合計	187,564	115,652
少数株主持分	982	989
純資産合計	4,777,675	4,623,383
負債純資産合計	17,552,478	18,315,132



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,301,343	6,876,284
売上原価	5,888,233	5,620,603
売上総利益	1,413,110	1,255,681
販売費及び一般管理費	1,253,427	1,248,437
営業利益	159,682	7,244
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,357	15,007
不動産賃貸料	16,307	15,878
その他	13,604	12,248
営業外収益合計	42,269	43,134
営業外費用		
支払利息	29,775	26,606
その他	318	—
営業外費用合計	30,094	26,606
経常利益	171,858	23,772
特別利益		
固定資産売却益	4,822	—
投資有価証券売却益	—	1,061
収用補償金	38,570	—
特別利益合計	43,392	1,061
特別損失		
投資有価証券評価損	—	25,094
固定資産除却損	—	5
減損損失	—	3,340
特別損失合計	—	28,440
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	215,251	△3,606
法人税、住民税及び事業税	133,264	93,828
法人税等調整額	△45,998	△65,162
法人税等合計	87,265	28,665
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	127,985	△32,272
少数株主利益	4	6
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,980	△32,278

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	127,985	△32,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,932	△71,911
その他の包括利益合計	10,932	△71,911
四半期包括利益	138,918	△104,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138,913	△104,190
少数株主に係る四半期包括利益	4	6

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)  
該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,454,821	3,846,522	7,301,343
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,454,821	3,846,522	7,301,343
セグメント利益	185,540	87,347	272,888

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	272,888
全社費用(注)	△113,205
四半期連結損益計算書の営業利益	159,682

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,208,100	3,668,184	6,876,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,208,100	3,668,184	6,876,284
セグメント利益	100,844	34,029	134,874

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	134,874
全社費用(注)	△127,629
四半期連結損益計算書の営業利益	7,244

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	加工食品事業	食肉事業	計		
減損損失	—	—	—	3,340	3,340

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。